

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで

定時株主総会 毎年5月に開催（基準日 2月末日）

配当金受領株主確定日 2月末日、8月31日

単元株式数 100株

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番4号
住友信託銀行株式会社 証券代行部

（郵便物送付先） 〒183-8701
東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部

（電話照会先）
（住所変更等用紙のご請求） ☎ 0120-175-417
（その他のご照会） ☎ 0120-176-417
（インターネットホームページURL） <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

同取次所 住友信託銀行株式会社本店及び全国各支店

- 当社は、単元未満株式の買増制度を採用しております。詳しくは、上記株主名簿管理人または、証券会社各社にお問い合わせください。
- 決算公告は、当社のホームページ上に貸借対照表及び損益計算書を掲載しております。
（インターネットホームページURL <http://www.parco.co.jp/>）

（株主ご優待のお問い合わせ） **株式会社パルコ**
〒150-0045 東京都渋谷区神泉町8番16号
TEL 03-3477-5731（総務担当）



WISHING FOR YOU.
PARCO

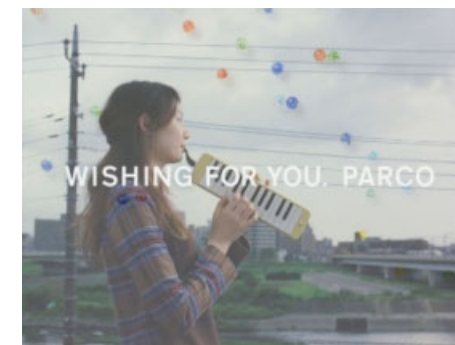
第68期 中間報告書

2006年3月 1日から
2006年8月31日まで

PARCO

目次

株主の皆様へ	3
営業の概況	4
グループの事業概況	5
ショッピングセンター事業	6
専門店事業	8
総合空間事業	9
その他の事業	10
決算の概況（連結）	
中間連結貸借対照表（要旨）	11
中間連結損益計算書（要旨）	12
中間連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）	13
中間連結株主資本等変動計算書	13
決算の概況（単体）	
中間貸借対照表（要旨）	14
中間損益計算書（要旨）	14
中間株主資本等変動計算書	14



2006秋
「WISHING FOR YOU. PARCO」 TVCF

パルコのエンタテインメント	15
Advertising Works 2006	17
会社概要	19
店舗一覧	20
株式の状況	21
株価・出来高の推移	21
株主優待のご案内	22
アンケート結果ご報告	22

株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社（グループ）第68期（2006年3月1日から2007年2月28日）の中間の事業概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2006年10月



代表執行役社長

伊東 勇

営業の概況

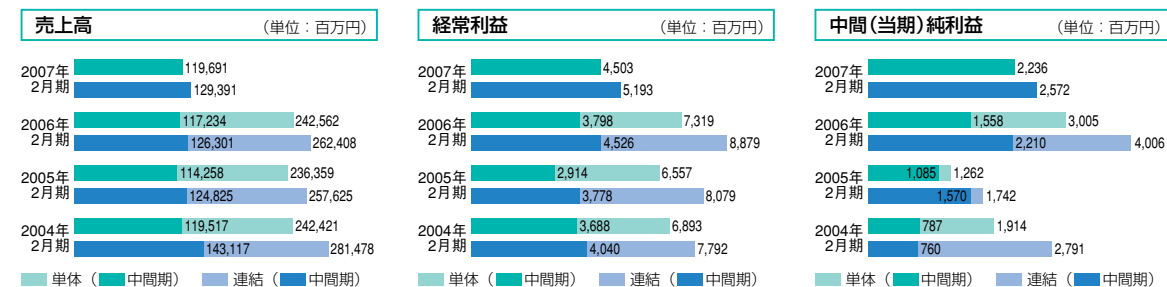
当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善、設備投資の増加など景気全般の回復基調を背景に、雇用・所得環境の改善が進んだことで、個人消費にも底堅い動きが見られました。

小売業界におきましては、独自の店作りや、改装投資の進行により、売場の活性化が図られる一方、新規商業施設の増加、販売チャネルの多様化などにより、厳しい競争環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは「中期経営5ヵ年計画（2005年度～2009年度）」の2年目として、「商業施設の運営力と開発力の強化」、「新規ビジネスの育成と挑戦」、「周辺ビジネスの深耕拡大」の3つのテーマを柱に、計画のより一層の具体化と、それに基づく事業展開を推進してまいりました。

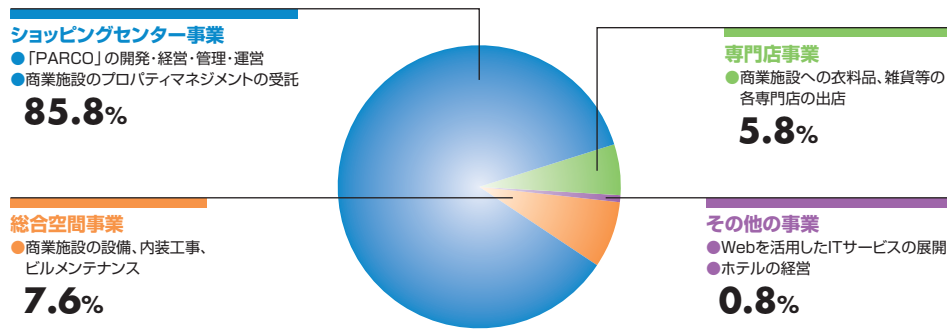
当中間連結会計期間の当社グループの業績は、主に「ショッピングセンター事業」の伸長により、売上高1,293億91百万円（前年同期比102.4%）、営業利益52億73百万円（前年同期比113.4%）、経常利益51億93百万円（前年同期比114.7%）、中間純利益は25億72百万円（前年同期比116.4%）となりました。

連結決算ハイライト

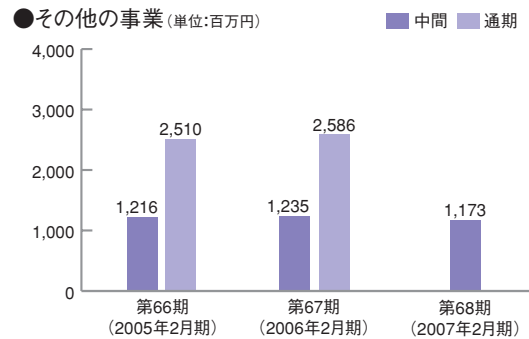
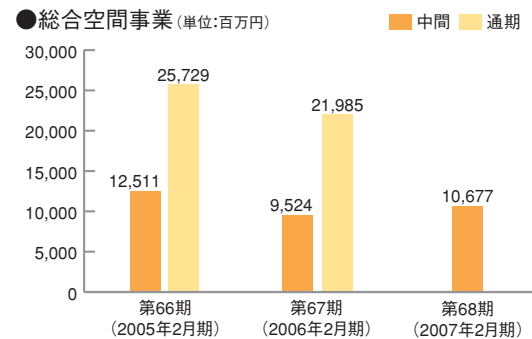
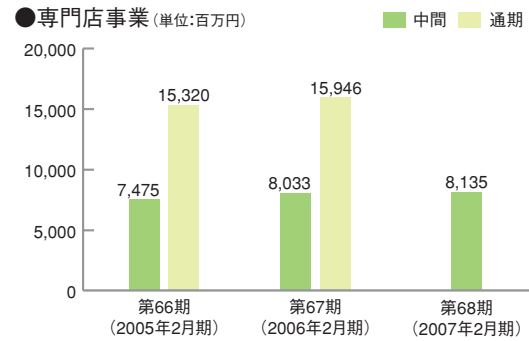
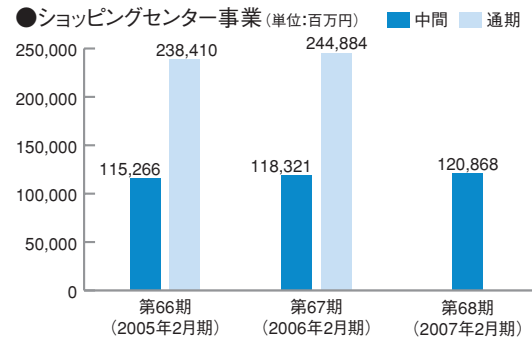


グループの事業概況

【当中間期における売上高構成比】



【セグメント別売上高推移】



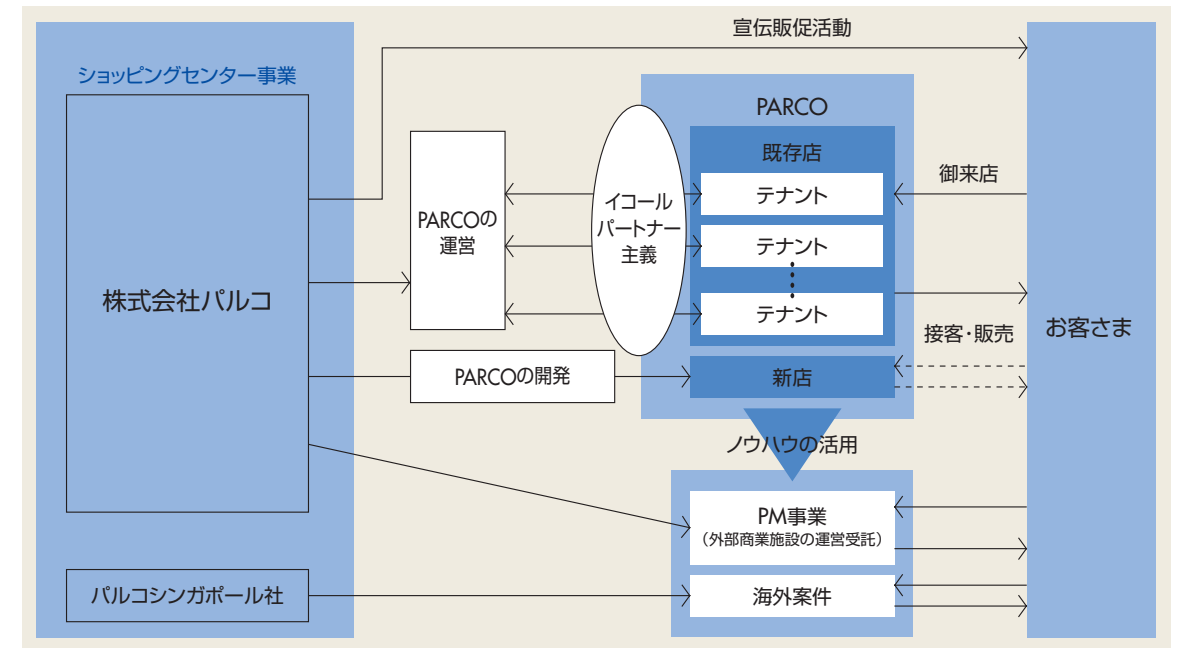
《ショッピングセンター事業》

基幹店を中心に積極的に行った改装計画の売上増加や、ブランドの明確化のため名称を変更したPARCOカードによる売上高が伸長したほか、商品アイテム別では婦人服や靴、バッグが好調に推移し、ショッピングセンター事業の業績は、売上高1,208億68百万円（前年同期比102.2%）、営業利益は46億44百万円（前年同期比114.3%）と前年同期を上回りました。ショッピングセンター事業では、全国の「PARCO」各店舗の運営、新店舗開発、外部商業施設の業務受託などを株式会社パルコが担当し、グループの中核を担っています。株式会社パルコ内では、各執行役が率いる7つの局が連携し、中期経営5ヵ年計画を推進するための強力な業務執行体制の確立を目指しています。また、海外においてはPARCO (Singapore) Pte Ltd (パルコシンガポール社) が、シンガポールを拠点に海外ビジネスの積極的な展開を図っています。2006年度は、中期経営5ヵ年計画の2年目として、最終年度の目標達成に向けた計画の具体化とそれに基づいた事業展開を推進していきます。

ホームページのご案内



(URL) <http://www.parco.co.jp/>



今後の出店予定店舗



静岡市の商業、ビジネスの中心地である商店街に位置。JR駅前広場整備により、商店街や地下広場との界隈性もよりいっそう向上。

■「静岡パルコ」

建物規模	地上8階、地下1階
延床面積	約30,000㎡
開業時期	2007年 春 予定

当社最大級の店舗であり、大型食品やシネコンに加え、公共施設との複合型ビルとなる、パルコとしては新しいタイプの新店開発。

■「浦和パルコ(仮称)」

商業部分 建物規模	地上7階、地下1階
延床面積	約65,000㎡
開業時期	2007年 秋 予定



東北エリアの最大拠点都市である仙台市の駅前への、本格的なオフィスとの複合ビルとしての開発。

■「仙台パルコ(仮称)」

商業部分 建物規模	地上9階、地下1階
延床面積	約24,000㎡
開業時期	2008年 春 予定



《専門店事業》

専門店事業では、セレクト感の高いファッションパーツを扱うさまざまな専門店と食品販売店を展開しており、それぞれの事業を株式会社ヌーヴ・エイと株式会社パームガーデンが担当しています。専門店事業の業績は、売上高81億35百万円（前年同期比101.3%）、営業利益3億42百万円（前年同期比145.5%）となりました。

《株式会社ヌーヴ・エイ》

株式会社ヌーヴ・エイは、「ファッションパーツのセレクトショップ」をコンセプトとして、5つの事業を展開しています。腕時計の新しい価値の創造を目指す「TiCTAC事業部」が時計専門店として店舗展開、個性を表現するアイテムとしてメガネの新たな可能性を拓く「アイウェア事業部」が眼鏡専門店として店舗展開、高感度のメンズギアを提案する「コレクターズ事業部」がメンズ雑貨の専門店として店舗展開しています。また、「ローズマリー事業部」は圧倒的なアイテム数を誇る化粧品・化粧品雑貨の専門店として店舗展開、「アンナベール部」はレディース服飾雑貨のセレクトショップとして店舗展開しています。



TICTAC



POKER FACE

ホームページのご案内



(URL) <http://www.neuve-a.com/>

《株式会社パームガーデン》

株式会社パームガーデンは、高質スーパー「パームガーデン」、百貨店型総合食品館「フードマーケット」、ワインを中心にすえたりカー専門店「ヴィーノ・メルカート」の3業態を展開しています。



調布パームガーデン

ホームページのご案内



(URL) <http://www.palmgarden.co.jp/>

《総合空間事業》

総合空間事業は株式会社パルコスペースシステムズ（PSS）が担当しており、商業施設の内装・設備・電気工事やビルの保守・清掃・警備業務を受託しています。総合空間事業の業績は、売上高106億77百万円（前年同期比112.1%）、営業利益は2億43百万円（前年同期比262.9%）となりました。

株式会社パルコスペースシステムズはパルコグループ内では全国の「PARCO」向けに商業空間の企画・デザインから内装・設備・電気工事を担う「空間形成事業」と、ビル環境を快適に維持するための保守・清掃・警備業務を受託する「ビルマネジメント事業」を展開しています。また、パルコグループ以外では百貨店関連の大型商業施設の構造改善工事などの受注をはじめ、設備メンテナンスに関するコールセンター事業も好調に受注を伸ばしています。コールセンター事業では、飲食、ドラッグストア、スポーツクラブなどのチェーンストアをターゲットに全国規模の展開をしています。さらに、多くの商業施設の工事経験から、業務の効率化やコストダウン・環境への配慮といったニーズに応える新商材「Rコート（超硬度半永久的コーティング材）」「エコクリーナーシステム（無公害工法）」の代理店ビジネスなどにも取り組んでいます。



2006年春演出 渋谷PARCO



2006年春演出 広島PARCO



2006年春演出 池袋PARCO

ホームページのご案内



(URL) <http://www.parco-space.co.jp/>

《その他の事業》

その他の事業では、インターネット関連の事業の展開とホテルの運営を行っており、それぞれの事業運営は株式会社パルコ・シティと株式会社ホテルニュークレストンが担当しています。その他の事業の業績は、売上高11億73百万円（前年同期比95.0%）、営業利益49百万円（前年同期比48.2%）となりました。

《株式会社パルコ・シティ》

インターネット関連事業を基軸とするパルコ・シティでは、「Webサイトの構築・運用コンサルティング事業」「カード会員マネジメント事業」「Eコマース事業」の3つの事業を展開しています。

「Webサイトの構築・運用コンサルティング事業」としては、主にパルコグループ内の各社及びパルコのテナントのWebサイトの制作・運営、メールマガジンの配信・管理を行っています。「カード会員マネジメント事業」では、「PARCOカード」のデビューを機に、オンライン入会や会員とのネットコミュニケーションを強化しています。「Eコマース事業」では、「PARCO劇場」のチケットの会員向け優待販売や公演DVDの販売を中心に展開しています。

ホームページのご案内



(URL) <http://www.parco-city.co.jp/>

《株式会社ホテルニュークレストン》

パルコグループでは、「名古屋パルコ」「調布パルコ」の上層階および渋谷、伊豆の4カ所でホテルを運営しています。昨今「LOHAS（健康的で持続可能な生活様式）」というライフスタイルがクローズアップされており、ホテルでも低カロリーメニュー、薬膳料理、マクロビオティックを取り込んだメニューの開発などを通じて、新たな顧客獲得と企業イメージのアップを図っています。

ホームページのご案内



(URL) <http://www.crestonhotel.co.jp/>



名古屋クレストンホテル

決算の概況 (連結)

中間連結貸借対照表 (要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間期 (第68期)	前中間期 (第67期)	前期 (第67期)
	2006年8月31日現在	2005年8月31日現在	2006年2月28日現在
資産の部			
流動資産	29,378	27,167	23,993
固定資産	154,062	155,189	158,388
資産合計	183,440	182,356	182,381
負債の部			
流動負債	43,926	43,810	49,124
固定負債	70,175	73,948	65,879
負債合計	114,101	117,759	115,004
純資産の部			
株主資本	67,675	-	-
資本金	26,867	-	-
資本剰余金	27,196	-	-
利益剰余金	13,662	-	-
自己株式	△51	-	-
評価・換算差額等	1,280	-	-
その他有価証券評価差額金	1,257	-	-
為替換算調整勘定	22	-	-
少数株主持分	383	-	-
純資産合計	69,339	-	-
負債純資産合計	183,440	-	-
少数株主持分			
少数株主持分	-	373	401
資本の部			
資本金	-	26,867	26,867
資本剰余金	-	27,148	27,184
利益剰余金	-	10,192	11,581
その他有価証券評価差額金	-	737	1,516
為替換算調整勘定	-	△264	△7
自己株式	-	△456	△166
資本合計	-	64,224	66,975
負債、少数株主持分及び資本合計	-	182,356	182,381

資産
投資有価証券の売却並びに差入保証金・敷金の減少により、現金及び預金が増加したことに加えて、2008年春開業予定の仙台パルコ(仮称)の投資計上をしたことにより、総資産が前期末と比較して10億59百万円増加いたしました。

負債

資金調達により長期借入金が増加しましたが、短期借入金の返済が進んだこと等により流動負債が減少し、負債合計では前期末と比較して9億3百万円減少いたしました。有利子負債についても、前期より1億61百万円減少いたしております。

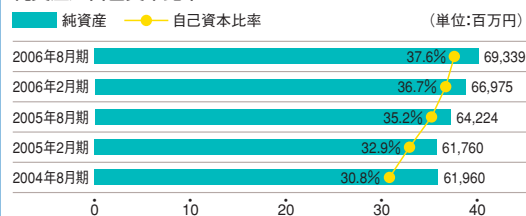
有利子負債

有利子負債	(単位:百万円)
2006年8月期	38,722
2006年2月期	38,883
2005年2月期	48,732
2004年2月期	67,341
2003年2月期	80,149

純資産

その他有価証券評価差額金の減少はあったものの、中間純利益による利益剰余金の増加により、純資産合計は前期末と比較して増加いたしました。

純資産/自己資本比率



中間連結損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間期 (第68期)	前中間期 (第67期)	前期 (第67期)
	自2006年3月1日 至2006年8月31日	自2005年3月1日 至2005年8月31日	自2005年3月1日 至2006年2月28日
売上高	129,391	126,301	262,408
売上原価	110,584	107,850	224,863
営業収入	983	885	1,923
営業総利益	19,783	19,333	39,465
販売費及び一般管理費	14,510	14,685	30,380
営業利益	5,273	4,648	9,085
営業外収益	261	304	590
営業外費用	340	427	796
経常利益	5,193	4,526	8,879
特別利益	351	412	550
特別損失	845	1,355	2,627
税金等調整前中間(当期)純利益	4,699	3,582	6,801
法人税、住民税及び事業税	1,933	1,563	2,220
法人税等調整額	170	△209	532
少数株主利益	22	18	41
中間(当期)純利益	2,572	2,210	4,006

中間純利益
減損損失を計上したものの営業利益の増加及び岐阜パルコの閉鎖による戻入益により、中間純利益は前年同期と比較して3億62百万円増加となりました。

売上高

ショッピングセンター事業における渋谷パルコ、池袋パルコ等の基幹店舗が好調に推移したことに加え、専門店事業の積極出店、総合空間事業の受注拡大により、前年同期と比較して30億90百万円増加(前年同期比102.4%)となりました。

各セグメント別売上高の推移

(単位:百万円)

ショッピングセンター事業	120,868
専門店事業	8,135
総合空間事業	10,677
その他の事業	1,173

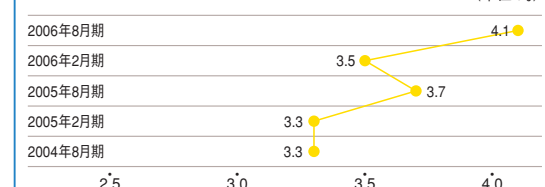
(注) セグメント別の業績における売上高には、営業収入が含まれておりません。

営業利益

売上高の伸長に伴い、営業総利益が増加。販売費及び一般管理費の減少も加わり、営業利益は前年同期と比較して6億24百万円増加となりました。

売上高営業利益率の推移

(単位:%)



決算の概況 (連結)

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益46億99百万円に非資金項目になる減価償却費や特別損益項目を調整し、55億69百万円の収入（前年同期は62億56百万円の収入）となりました。

6億86百万円減

(単位:百万円)



投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、差入保証金・敷金の返還及び投資有価証券の売却による収入があったものの、店舗改装等による有形固定資産の取得による支出により、9億28百万円の支出（前年同期は27億43百万円の収入）となりました。

36億71百万円減

(単位:百万円)

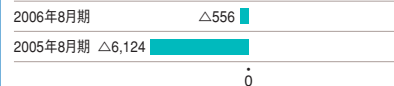


財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、ストックオプション行使による自己株式の売却に伴う収入があったものの、有利子負債の圧縮及び配当金の支払等により、5億67百万円の支出（前年同期は61億24百万円の支出）となりました。

55億67百万円増

(単位:百万円)



中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間期 (第68期)	前中間期 (第67期)	前期 (第67期)
	自2006年3月1日 至2006年8月31日	自2005年3月1日 至2005年8月31日	自2005年3月1日 至2006年2月28日
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,569	6,256	12,331
投資活動によるキャッシュ・フロー	△928	2,743	△1,798
財務活動によるキャッシュ・フロー	△556	△6,124	△11,187
現金及び現金同等物に係る換算差額	30	15	325
現金及び現金同等物の増減額	4,114	2,889	△328
現金及び現金同等物の期首残高	11,656	11,984	11,984
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	15,770	14,874	11,656

中間連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株主資本				株主資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	
2006年2月28日残高	26,867	27,184	11,581	△166	65,466
中間連結会計期間中の変動額					
自己株式処分差益		11			11
剰余金の配当			△491		△491
中間純利益			2,572		2,572
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分				116	116
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額 (純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計		11	2,081	115	2,208
2006年8月31日残高	26,867	27,196	13,662	△51	67,675

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
2006年2月28日残高	1,516	△7	1,508	401	67,376
中間連結会計期間中の変動額					
自己株式処分差益					11
剰余金の配当			△491		△491
中間純利益			2,572		2,572
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分				116	116
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額 (純額)	△258	30	△228	△17	△245
中間連結会計期間中の変動額合計	△258	30	△228	△17	1,962
2006年8月31日残高	1,257	22	1,280	383	69,339

決算の概況 (単体)

中間貸借対照表 (要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間期 (第68期)	前中間期 (第67期)	前期 (第67期)
	2006年8月31日現在	2005年8月31日現在	2006年2月28日現在
資産の部			
流動資産	19,518	17,492	14,504
固定資産	161,733	165,070	165,987
資産合計	181,251	182,562	180,492
負債の部			
流動負債	42,101	43,446	47,229
固定負債	69,510	73,191	65,247
負債合計	111,611	116,637	112,477
純資産の部			
株主資本	68,455	-	-
資本金	26,867	-	-
資本剰余金	27,196	-	-
利益剰余金	14,442	-	-
自己株式	△51	-	-
評価・換算差額等	1,184	-	-
その他有価証券評価差額金	1,184	-	-
純資産合計	69,640	-	-
負債純資産合計	181,251	-	-
資本の部			
資本金	-	26,867	26,867
資本剰余金	-	27,148	27,184
利益剰余金	-	11,657	12,697
その他有価証券評価差額金	-	708	1,432
自己株式	-	△456	△166
資本合計	-	65,925	68,014
負債資本合計	-	182,562	180,492

中間損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間期 (第68期)	前中間期 (第67期)	前期 (第67期)
	自2006年3月1日 至2006年8月31日	自2005年3月1日 至2005年8月31日	自2005年3月1日 至2006年2月28日
売上高	119,691	117,234	242,562
売上原価	105,088	102,765	213,238
営業収入	1,090	1,034	2,173
営業総利益	15,686	15,500	31,495
販売費及び一般管理費	11,091	11,482	23,837
営業利益	4,594	4,017	7,657
営業外収益	272	222	492
営業外費用	363	441	829
経常利益	4,503	3,798	7,319
特別利益	318	58	197
特別損失	821	1,260	2,412
税引前中間(当期)純利益	4,001	2,596	5,104
法人税、住民税及び事業税	1,556	1,352	1,746
法人税等調整額	208	△314	353
中間(当期)純利益	2,236	1,558	3,005
前期繰越利益	-	806	806
中間配当額	-	-	406
中間(当期)未処分利益	-	2,365	3,405

中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株主資本								評価・換算差額等	純資産合計		
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式			株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計					
2006年2月28日残高	26,867	26,292	892	27,184	681	8,611	3,405	12,697	△166	66,582	1,432	68,014
中間会計期間中の変動額												
自己株式処分差益			11	11								11
任意積立金の積立						1,900	△1,900	-				-
剰余金の配当							△491	△491		△491		△491
中間純利益							2,236	2,236		2,236		2,236
自己株式の取得									△1	△1		△1
自己株式の処分									116	116		116
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額 (純額)											△247	△247
中間会計期間中の変動額合計			11	11		1,900	△154	1,745	115	1,872	△247	1,625
2006年8月31日残高	26,867	26,292	903	27,196	681	10,511	3,250	14,442	△51	68,455	1,184	69,640

パルコのエンタテインメント

エンタテインメント事業では、劇場、映像、音楽、出版での多方面で斬新な活動を通じてパルコの企業ブランドと集客力の向上を図るなど、付加価値的・販売促進的価値を持つと同時に、収益事業として安定した事業基盤の構築に努めています。

《2006年度下期の主な企画》

劇場

「PARCO劇場」を活用しながら多様なコンテンツのプロデュース、DVD化の促進などにより、演劇ビジネスの発展拡大に取り組んでいます。

【ル テアトル銀座公演】

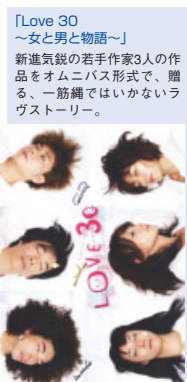


「ルーマーズ」
パルコ・ル テアトル銀座提携公演。黒柳徹子主演海外コメディ第20作目。

【PARCO劇場公演】



「ゴルフ・ザ・ミュージカル ~ゴルフなんて大嫌い!」
オフ・ブロードウェイでスマッシュ・ヒットしたレビユー・ショウを、日本版ミュージカル・コメディとして上演。



「Love 30 ~女と男と物語~」
新進気鋭の若手作家3人の作品をオムニバス形式で、贈る、一筋縄ではいかないラブストーリー。



「トーチソング トリロジー」
PARCO劇場で過去2回上演された不朽の名作を、新時代のクリエイターを迎え20年ぶりに上演。



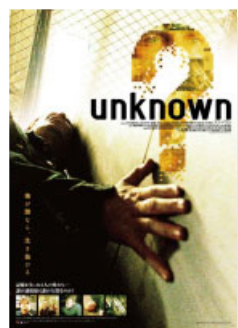
「志の輔らくご in PARCO 2007」
らくごのエンタテインメント性を追求し、PARCO劇場でしか見られない作品が誕生してきたシリーズも11年目を迎える。前回に引き続き1ヶ月公演を行う。

映像

「シネクイント」は単館ロードショー館として、常に魅力ある作品を提供しています。また、「チケットリターンシステム」など、他の映画館とは異なるサービスで、マーケットにおける独自のポジションを確立しています。また、「PARCO」各店とも連動する形で映画出資にも取り組んでいます。



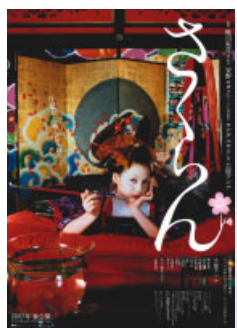
シュガー&スパイス
~風味絶佳~



unknown アンノウン



リトル・ミス・サンシャイン



さくらん

音楽

《「CLUB QUATTRO」でのライブ》

東京、名古屋、大阪、広島の4店舗でチェーン・オペレーションを展開するライブハウス「CLUB QUATTRO」では、国内外を問わず新進のバンドや先鋭的な活動を行うアーティストを招聘しています。



RAZORLIGHT (レイザーライト)
UKギターバンド勢の代表格として人気・注目を集めるガレージ系ロックノール・バンド。待望の来日公演が実現。



FIONA APPLE (フィオナ・アップル)
全米で300万枚の売上記録を持ち、日本でも根強い支持を誇る女性カリスマ・シンガー・ソングライター。6年越しの新作を携えての来日。



MYSTERY JETS (ミステリー・ジェッツ)
11/2(木)名古屋、11/4(金)心斎橋、11/5(日)・6(月)渋谷
60年代風のサイケデリック・サウンドとポップなメロディが話題を呼んでいる次世代バンド、初の単独来日ツアー。



■広島クラブクアトロ5周年企画■
12/1にオープン5周年を迎える広島クラブクアトロの周年企画を、オープン日をはさんだ約1ヶ月の期間中に開催。
東京スカパラダイスオーケストラ、JAMIE CULLUM、PUSHIM、菊地成孔、ELLEGARDEN等の公演を企画集積。

【東京スカパラダイスオーケストラ】

《マネジメント》

専属バンド「モーサム・トーンベンダー」「アナログフィッシュ」のCD制作からコンサート・ツアーの企画運営までを行うなど、若手アーティストのマネジメントやライセンス・ビジネスなどにも注力しています。

出版

パルコ出版では、芸術書、文芸書、実用書を中心とした書籍、オリジナルのカレンダーなど多様な出版活動を展開しています。



「セルフィユ」のディップ&ペースト



荘子 ヒア・ナウ

加島祥造
Chuang Tzu Before and After
荘子



文学賞メッタ斬り!

大森望
豊崎由美

リターンズ

御教訓カレンダー



Advertising Works 2006

2006年3月、パルコのハウスカードは「PARCOカード」としてデビュー。名称、デザインを刷新いたしました。
 2006年夏のグランバザールは、「貯金箱を割ってグランバザールへ行こう!」というコンセプトのもと、「ブタの貯金箱」をモチーフにしたインパクトのあるセール表現を目指し、成果をあげました。
 2006年9月より、秋キャンペーン「WISHING FOR YOU. PARCO」がスタートいたしました。
 「人が集まり、出会い、何かが始まる」というパルコの原点をテーマとし、それをお客様へ伝えていく手段として「WISHING FOR YOU. PARCO」というフレーズを前面に出し、TVCFの放映量も増強して展開いたします。
 また、「SWIM DRESS (水着)」 「色男 (メンズ)」 などアイテムキャンペーンにも注力いたしております。

2006春 PARCOカード
「PARCO CARD debut」



2006夏 水着キャンペーン
「PARCO SWIM DRESS」



2006秋 メンズキャンペーン
「色男。PARCO×smart」



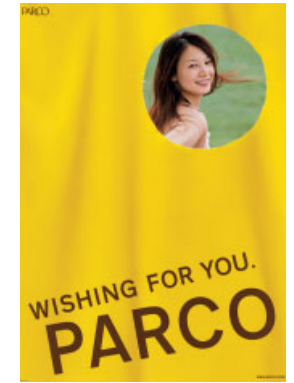
PARCO
グランバザール
7.1 SAT - 7.12 WED



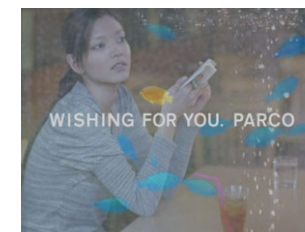
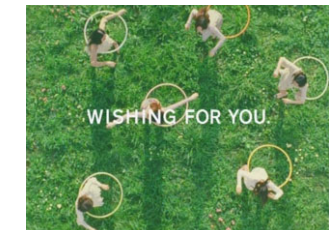
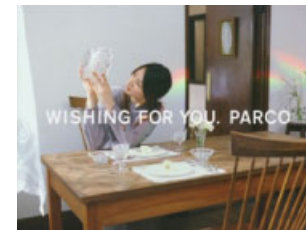
2006夏「PARCO グランバザール」



2006秋「WISHING FOR YOU. PARCO」



2006秋「WISHING FOR YOU. PARCO」TVCF



会社概要

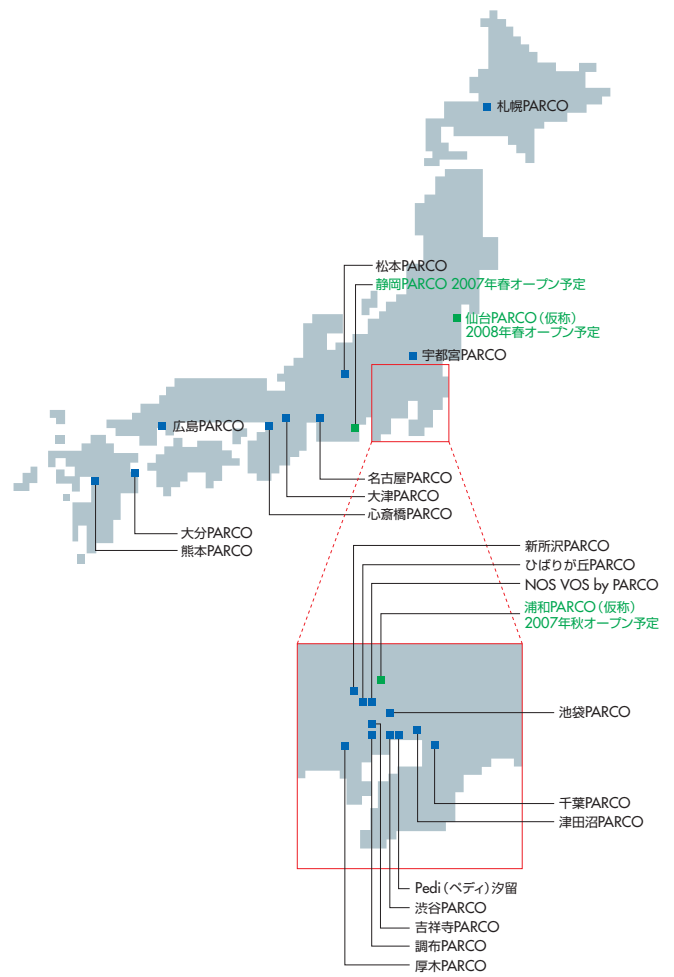
会社名 株式会社パルコ
本社所在地 東京都豊島区南池袋一丁目28番2号
本部所在地 東京都渋谷区神泉町8番16号
設立年月日 1953年2月13日
資本金 268億6,738万円（2006年8月31日現在）
従業員数 490名（男性291名 女性199名）
 （連結従業員数1,658名）
 （2006年8月31日現在）

役員
 取締役会議長兼代表取締役社長
 最高経営責任者（CEO） 伊東 勇
 取締役兼代表取締役副社長
 最高執行責任者（COO） 坂口 俊郎
 取締役兼常務執行役 吉岡 猛
 取締役兼常務執行役
 最高財務責任者（CFO） 小嶋 一美
 取締役 藤島 基照
 取締役 松田 修一
 取締役 土岐 敦司
 取締役 内永ゆか子
 取締役 新里 智弘
 執行役 海永 修司
 執行役 平出 浩朗
 執行役 平野 秀一
 執行役 牧山 浩三
 執行役 山崎 浩一
 執行役 阿部 正明
 執行役 村田 真人
 執行役 今枝 立視

（2006年8月31日現在）

（注）1. 松田修一、土岐敦司、内永ゆか子、新里智弘の各氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
 2. 当社社外取締役の大野宗彦氏は2006年8月31日をもって当社取締役を退任し、あわせて指名・監査・報酬及び、特別委員会委員についても退任いたしました。

事業所所在地



店舗一覧



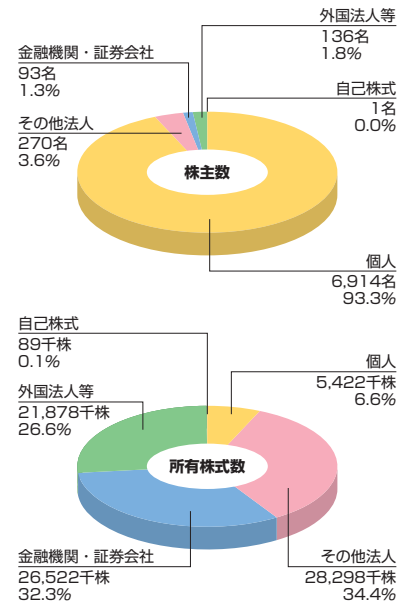
（注）1. 岐阜パルコにつきましては、2006年8月20日に閉店をいたしました。
 2. 厚木パルコにつきましては、2006年10月6日の取締役会にて、2008年2月（予定）をもって閉店することを決議いたしました。

株式の状況 (2006年8月31日現在)

発行可能株式総数	320,000,000株
発行済株式の総数	82,210,781株
株主数	7,414名
大株主 (上位10名)	

株主名	当社への出資の状況	
	所有株式数	出資比率
森トラスト株式会社	20,150千株	24.51%
株式会社クレディセゾン	6,740	8.20
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,186	7.52
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,023	6.11
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	2,375	2.89
野村証券株式会社	1,840	2.24
ビーエヌピーパブリックサービスロンドン ジャスアパディーンアセットマネジメント ビーエルシーエージェンシーレンディング	1,814	2.21
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,484	1.81
株式会社みずほコーポレート銀行	1,300	1.58
株式会社三井住友銀行	1,209	1.47

所有者別分布状況



株主優待のご案内

PARCO株主ご優待 <PARCOカード・クラスS> を発行いたします

(毎年2月末日・8月31日現在、100株以上所有の株主様を対象としております)



PARCOでのショッピングが通年5%OFF

国内のPARCOでのショッピングに、株主ご優待カードをご利用いただけますと、ご請求時にお買い上げ金額の5%を割引いたします。※一部割引の対象外となるショップがございます。

- ホテル宿泊料割引(クレストンホテル20%OFF等)<要予約>
- PARCO内の映画館入場料割引
- PARCOミュージアム・PARCOギャラリー入場料50%OFF(一部催し物を除く)

映画館ご招待券、ギャラリーパス券、書籍、カレンダーもお届けします

当社施設内の映画館ご招待券進呈

- 1,000株以上所有の株主様に2枚(年間4枚)
- 5,000株以上所有の株主様に6枚(年間12枚)
- 10,000株以上所有の株主様に...10枚(年間20枚)



PARCOギャラリーパス券進呈 (1,000株以上)

パス券の呈示で、1名様のご入場が無料となります。

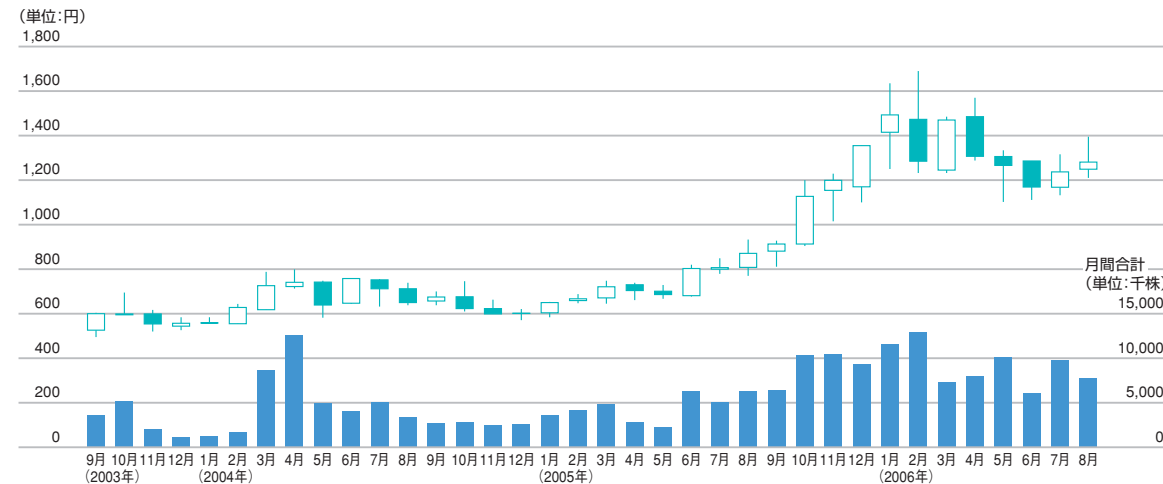
PARCO刊行書籍進呈

2月末日現在、1,000株以上所有の株主様に書籍を1点進呈いたします。

PARCOオリジナルカレンダー進呈

8月31日現在、1,000株以上所有の株主様にカレンダーを2点進呈いたします。

株価・出来高の推移



アンケート結果ご報告

「第67期定時株主総会招集ご通知」に同封させていただいた単元株主様へのアンケートにつきましては、多くの株主様からご回答および貴重なご意見・ご要望をお寄せいただきました。お忙しい中ご協力いただき、誠にありがとうございました。集計結果について一部をご報告させていただきます。

